

平成30年度 学校関係者評価報告（北九州保育福祉専門学校）

1 教育理念

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の理念・目的・人材育成像は定められているか	適切	適切
学校における職業教育の特性は何か	適切	
社会経済のニーズなどを踏まえた学校の将来構想を抱いているか	ほぼ適切	
学校の理念・目的・育成人材像・特色・将来構想などが保護者等に周知されているか	ほぼ適切	
各学科の教育目標、育成人材像は、学科等に対応する業界のニーズに向けて方向付けられているか	適切	

【関係者評価】

教育理念に関する評価	評価項目	チェック欄	各評価項目については概ね適切に実行されているが、教職員の意識改善に努力は必要と思われる。校是校訓、教育理念の周知浸透は機会都度の発信は必要と思われる。時流に合わせた発信方法にも工夫が必要である。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

2 学校運営 及び 重点目標

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
目的等に沿った運営方針が策定されているか	ほぼ適切	ほぼ適切
運営方針に沿った事業計画が策定されているか	ほぼ適切	
運営組織や意思決定機能は、規則等において明確化されているか、有効に機能しているか	ほぼ適切	
教務・財務等の組織整備など意思決定システムは整備されているか	やや不適切	
業界や地域社会等に対するコンプライアンス体制は整備されているか	ほぼ適切	
教育活動等に関する情報公開が適切になされているか	適切	
情報システム化等による業務の効率化が図られているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

学校運営及び重点目標に関する評価	評価項目	チェック欄	第三者評価の導入に期待する。昨年同様に学校運営に関して教職員全体の意識の統一化、向上が必要である。HPを用いた授業やオープンキャンパスの風景や参加者感想等の掲載も有効と思われる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

3 教育活動

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
教育理念等に沿った教育課程の編成・実施方針などが策定されているか	適切	適切
教育理念、育成人材像や業界のニーズを踏まえた学科の修業年限に対応した教育到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	適切	
学科のカリキュラムは体系的に編成されているか	適切	
キャリア教育・実践的な職業教育の視点にたったカリキュラムや教育方法の工夫・開発などが実施されているか	適切	
関連分野の企業・関係施設等や業界団体等との連携により、カリキュラムの作成・見直しなどが行われているか	適切	
関連分野における実践的な職業教育（産学連携によるインターンシップ、実技・実習等）が体系的に位置づけられているか	適切	
授業評価の実施・評価体制はあるか	適切	
職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	適切	
成績評価・単位認定、進級・卒業判定の基準は明確になっているか	適切	
資格取得等に関する指導体制、カリキュラムの中での体系的な位置づけはあるか	適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適切	
関連分野に関する業界等との連携において優れた教員（本務・兼務を含む）を確保するマネジメントが行われているか	ほぼ適切	
関連分野における先進的な知識・技能等を修得するための研修や教員の指導力育成など資質向上のための取り組みが行われているか	ほぼ適切	
教員の能力開発のための研修等が行われているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

教育活動に関する評価	評価項目	チェック欄	適切との評価項目が増加している。教育活動の充実さが伺える。この項目においても第三者評価を受けることで更なる充実を望む。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

4 学修成果

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
就職率の向上が図られているか	適切	適切
資格取得率の向上が図られているか	適切	
退学率の低減が図られているか	ほぼ適切	
卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	適切	
卒業後のキャリア形成への効果を把握し、教育活動の改善に活用されているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

学修成果に関する評価	評価項目	チェック欄	目標値としている退学率に向けての改善と継続している取得資格に付随する就職となるべく努力持続を望む。
	適切	○	
	ほぼ適切		
	やや不適切		
	不適切		

5 学生支援

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
進路・就職に関する支援体制は整備されているか	適切	ほぼ適切
学生相談に関する体制は整備されているか	適切	
学生に対する経済的な支援体制は整備されているか	適切	
学生の健康管理を担う組織体制はあるか	ほぼ適切	
課外活動に対する支援体制は整備されているか	ほぼ適切	
学生の生活環境への支援は行われているか	やや不適切	
保護者と適切に連携しているか	ほぼ適切	
卒業生への支援体制はあるか	適切	
社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	ほぼ適切	
高校・高等専修学校等との連携によるキャリア教育・職業教育の取り組みが行われているか	ほぼ適切	
人材育成目標の達成に向け授業を行うことができる要件を備えた教員を確保しているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

学生支援に関する評価	評価項目	チェック欄	学生を支援するハード面ソフト面共に環境改善や整備に力を注ぐ必要がある。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

6 教育環境

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
施設・設備は、教育上の必要性に十分対応できるよう整備されているか	やや不適切	やや不適切
学内外の実習施設、インターンシップ、海外研修等について十分な教育体制を整備しているか	ほぼ適切	
防災に対する体制は整備されているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

教育環境に関する評価	評価項目	チェック欄	中長期計画に基づく設備改善計画を実行することが急務である。学生主導型防災訓練の実施に期待する。
	適切		
	ほぼ適切		
	やや不適切	○	
	不適切		

7 学生の受入・募集

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学生募集は適正に行われているか	ほぼ適切	ほぼ適切
学生募集活動において、教育成果は正確に伝えられているか	ほぼ適切	
学納金は妥当なものとなっているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

学生の受入・募集に関する評価	評価項目	チェック欄	今まで以上に教員と広報がタイアップし、学生募集におけるターゲット層に本校の魅力や特色を伝える努力が必要と思われる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

8 財務

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
中長期的に学校の財務基盤は安定しているといえるか	不適切	やや不適切
予算・収支計画は有効かつ妥当なものといえるか	やや不適切	
財務について会計監査が適正に行われているか	適切	
財務情報公開の体制整備はできているか	やや不適切	

【関係者評価】

財務に関する評価	評価項目	チェック欄	学生募集が厳しく収支は決していい状態ではないが、前年対比で収支改善できたことは評価に値する。また、財務面での5ヶ年計画を策定し中期目標を明確にした事、毎月の管理者会議で財務状況の確認を行っている事など大きな前進だと思う。あとは教職員全体の理解を得るために何をすべきか今後の課題としていただきたい。
	適切		
	ほぼ適切		
	やや不適切	○	
	不適切		

9 法令等の遵守

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
法令・専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	ほぼ適切	ほぼ適切
個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	適切	
自己評価の実施と問題点の改善を行っているか	ほぼ適切	
自己評価結果を公開しているか	ほぼ適切	

【関係者評価】

法令等の遵守に関する評価	評価項目	チェック欄	職業実践専門課程をはじめ、様々な委員会設置にあたり、基準等にふれる機会が増え、また情報公開することで、遵守する意識向上と改善が進んでいると考えられる。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		

10 社会貢献・地域貢献・リカレント教育

【現状と問題点】

評価項目	項目ごと	全体
学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	ほぼ適切	ほぼ適切
学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	ほぼ適切	
地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	適切	

【関係者評価】

社会貢献・地域貢献・リカレント教育に関する評価	評価項目	チェック欄	資格取得に向けた授業数で時間数は限られている。地域に貢献できる身近なボランティア活動の実施に期待する。
	適切		
	ほぼ適切	○	
	やや不適切		
	不適切		